

あなたと議会の情報ネットワーク

あおぞら21



新型コロナ関連の補正予算第2弾を可決(7月会議) … 2
御船町議会は、タブレット導入を進めます … 5

表紙：感染対策を施し、遺族のみで執り行われた精霊流し(8月16日)

1月定例会

令和2年8月31日

No.155

熊本・みふね町議会

新型コロナ関連の補正予算第2弾を可決

7月会議は7月9日に開催された。補正予算2件ほか議案2件が審議採決された。

7月議会で決まったこと

議案 号数	簡易議案名	概 要	質疑・討論 の有無	採決 結果
議案 22	御船町地域防災計画の一部改正について	御船町地域防災計画の一部改正	有	全会一致で 可決
議案 23	御船町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例の一部改正に伴う一部改正	有	全会一致で 可決
議案 24	令和2年度御船町一般会計補正予算（第4号）について	総務費等に係る補正予算 補正額 歳入歳出 220,925千円 補正後予算総額 歳入歳出 11,446,625千円	有	全会一致で 可決
議案 25	令和2年度御船町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について	総務費等に係る補正予算 補正額 歳入歳出 674千円 補正後予算総額 歳入歳出 2,066,674千円	無	全会一致で 可決

議案第22号 御船町地域防災計画の一部改正について

主な改正点は

宮川議員 防災計画の改正点の内「緑川重要水防箇所的位置の変更」で重要注意区間が解除された理由は。

野口建設課長 今城から小坂方面への要注意区間が解除された。堤防を震災復旧工事後3年間、経過観察したが異常が認められなかったため。

岩永議員 国の防災基本計画と県の地域防災計画等の改正に伴った改正があるが、大きく変わった点はどこか。

藤野総務課長 一番は、新たに策定された町総合計画に沿った内容になったこと。また、

上位計画の改正で町の役割がより重要になった。

避難所でのコロナ対策

宮川議員 避難所でのコロナ対策は計画どおりできたか。

藤野課長 今回の大雨では、警報発令時点で防災計画に基づいて警戒体制をとった中に、健康づくり支援課も入った。また、3密を避けるために一番広いスポーツセンターを自主避難所とした。避難者は手洗い、消毒、マスク、検温をし、福祉課の職員と健康づくり支援課の保健師が聞き取り調査を行った。体調不良者が出た場合のためにカルチャーセンターの和室も用意した。

自主防災組織の役割

福本議員 避難所の運営は各自主防災組織が行うとあるが、自主防災組織の役割は何か。意見交換等はできているか。

藤野課長 警報レベルが高くなった場合に、避難所運営の面で自主防災組織の協力が必要となる。自主防災組織との協議等は進んでいない。

福本議員 福祉避難所の現況はどうか。

西橋福祉課長 「福祉避難所」とは災害救助法が適用された場合に必要に応じて要配慮者を滞在させることを想定した二次的な避難所。町が協定を結んでいるのは、

- ・介護老人施設グリーンヒルみふね

- ・養護老人ホームオアシス
- ・特別養護老人ホーム桜の丘
- ・社会福祉法人リデルライトホーム
- ・医療法人社団藤岡会藤岡医院
- ・デイサービスセンター柊
- ・観光交流センター
- ・子育てふれあい館

の8箇所。施設の被災状況によっては開設できない場合もある。

また、一時的な避難者の中で熱発や感染症の疑いのある方のための部屋として和室、茶室、クラブ活動室を福祉避難所として使用する。

田上英司議員 「避難場所」と「避難所」の定義は。

藤野課長 避難場所は避難をする場所で建物以外も含む。避難所は避難する施設。

防災士の育成

増田議員 今年中に防災士を50人育成すると計画があったが経過はどうか。

藤野課長 コロナの影響で講師を呼べず、講習会を開けない。状況を見ながら講習会の開催を計画する。



(日本防災士機構 HPより)

防災備蓄の整備

宮川議員 備蓄品の計画が変更された。自主防災組織への補助の予算を計上してあるが、整備の進捗状況はどうか。

藤野課長 なかなか計画どおりには進んでないというのが現状。

今回はコロナ対策として自主防災組織へ交付金を交付し、地域に応じて必要な備品等の整備をする。

井藤議員 備品計画にミルクや離乳食は載ってない。賞味期限が短いからだろうが、災害時どのように確保するか。

藤野課長 今後考えていく。

議案第24号「令和2年度御船町一般会計補正予算(第4号)について」

大学生等応援給付金の対象は

福本議員 コロナ対策の大学生等応援給付金だが、対象者は誰か。

坂本企画財政課長 保護者が御船町住民で大学生を扶養している生計者または保護者が対象だ。

福永議員 誰が申請すれば受け取れるのか。

坂本課長 保護者が御船町に住民票があれば対象となる。御船町に住民票がない子どもでも対象だ。

福本議員 自主防災組織に対する補助金の説明を。

藤野課長 備蓄品等を購入するためのものだ。一番世帯数の多い地区は約90万円で小さい集落は約7万円だ。保管場所は自主防災組織と協議を進めながら検討していく。

地域づくり支援事業交付金

田上忍議員 地域づくり支援事業交付金は地域の祭り以外にも幅広く使えるのか。

坂本課長 地域コミュニティが停滞している中で活性化を支援するために15万円を支給している。

中城議員 小さな祭りでもやって欲しいので15万円上乘せだが祭りができるのかが疑問だ。開催できなかった場合、返還の義務があるのか。

坂本課長 昨年までは事業費として45万円の3分の2の30万円補助し、地元で15万円負担だった。その15万円を今回は町から補助する。条件として、新型コロナウイルス感染対策を取り入れた今までの事業計画であれば問題ない。

WEB 会議システム

田上忍議員 WEB会議システムはどこに設置するのか。

西橋課長 包括支援センターの近くの第1会議室及び第一分庁舎の会議室等を想定している。現在もシステムはあるが、会議主催者(ホスト)として発信できなかった。双方向から発信する会議のための計画だ。

藤野課長 町では3階の防災対策室にありWEB会議、リモート会議という形での会議は可能だ。

中城議員 議会におけるWEB会議はどう考えているか。

藤野課長 今後、WEB会議等は主流になっていくと思う。議会、執行部、両方協議しながら進めていきペーパーレス化した会議が今後必要かと思う。

中州川の撤去費用1,750万円

田上忍議員 中州川の撤去費

用の説明を。

野口課長 中州川は、甲佐町の河川で白岩産業団地の下から糸田堰の終点までが御船町としての当該河川の維持管理の範囲区域だ。

岩永議員 協定書に基づきとあるがいつ締結したのか。この事業の経緯を説明して欲しい。

野口課長 平成3年に遡る。中原団地の建設に伴って、浄化槽の排水について、甲佐町の糸田区・北早川区と放流の同意を得るときに、中州川の沈殿物、それから土砂等をしゅんせつする条件で承諾がなされている。平成13年から平成22年度まで補償費が御船町から糸田堰土地改良区に補償金として払われてきた。その後、御船町と甲佐町との間で協定書が平成21年5月1日付けで締結をされた。

岩永議員 補償費を払う箇所がほかにもあるのか。

野口課長 建設課で把握している範囲ではない。

岩永議員 補償費は約30万円だが、なぜ1,750万円のしゅんせつ工事になるのか。

野口課長 御船町の管理区間で多く堆積しているのを全部しゅんせつをして欲しいとの要望があった。

防災無線の個別受信機設置推進

田上英司議員 個別受信機設置・貸与予算が75歳以上の高齢者世帯の約半分となっているがなぜか。

藤野課長 75歳以上の世帯で独居も含め二人世帯も75歳以上を対象にしている。その半数を今回目標として掲げている。年度内を目標に多くの方に



1,750万円の工事が行われる中州川

自己申請をして頂き設置を促進したい。

プレミアム商品券

中城議員 プレミアム商品券だが1枚2,000円は利用しにくい。どう考えているのか。

鶴野商工観光課長 前は新型コロナウイルスの影響を多大に受けている事業者の経済を短期集中型で上げることを目的とした。今回計上している商品券は1,000円と500円の混在型で設定する。



第1弾は17,000冊完売

事業は郡内で統一されているのか

宮川議員 28事業が計上されているが郡内で統一された事業はあるのか。

藤木町長 御船町は通年議会なのでいち早く上程できた。御船町の事業が上益城郡の中でも先陣を切っている。

失業者支援金

福永議員 個人はどう判断し、申請すればよいか。

鶴野課長 感染症の影響で雇用先の事業所が倒産、また廃業により失業された方を対象としている。申請書は持参、添付資料として離職票、また雇用保険の受給資格者証など離職したことがわかる資料だ。失業し困窮されているので、極力簡単な方法で申請を受け付ける。

住民への周知はどうする

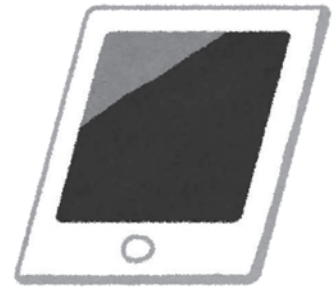
福永議員 今回の事業の周知、広報はどうするのか。

藤野課長 補正予算に関する事業の町民向けの広報誌第2弾を既に作っている。議会の議決を経て、至急、印刷・製本して、各世帯に配布する。

コロナ対策

ペーパーレス

遠隔会議システム
構築



御船町議会は、タブレット導入を進めます。

急速なICT環境の変化に対応するため、御船町議会は10年ほど前から、ペーパーレス化、タブレット導入などについて検討を始めていました。

そして、今回のコロナ禍において、このままでは仮に議会関係者の中に感染者や濃厚接触者が出た場合、議会活動に大きな支障が出ることも十分想定されるため、議会運営委員会が中心となり、コロナ対策を兼ねて、ペーパーレス化、遠隔会議システム導入、タブレット導入の議論を加速させていました。

ペーパーレス化は、

- 資料を印刷するためのコストが削減できる
- 資料を大量印刷しなくてもよいので、準備時間を削減できる
- 資料の管理が簡単
- 保管場所が不要
- いつでもどこでも資料の閲覧と修正が可能
- 必要な情報を簡単に検索できる…等々多くのメリットがあります。

また、遠隔会議システムは、仮に議会関係者の中にコロナウイルス感染者や濃厚接触者が出た場合や、災害などで議員が参集できない場合でも、本会議を除き委員会等すべての会議が合法的にできることが確認されています。

将来的にはコスト削減につながる取り組みでもありますが、一方で、タブレット購入やシステム構築のため、一定程度の初期投資が必要であること、（御船町議会では最大600万円程度を想定）また、使いこなすためのスキル習得が必要なことなどから、今まで具体的な導入の議論までに至っていませんでした。

しかし今回、町独自の経費を使うことなく、国から交付されたコロナ対策に関する交付金で初期投資部分を賄うことができることや、県内におけるコロナ感染拡大を受け、令和2年9月会議において、ペーパーレス化と、遠隔会議システム構築を含めたタブレット導入費用の補正予算案を上程するよう、執行部に対して要望することに決しました。

御船町議会は今後とも、主権者である町民の信託を厳粛に受け止め、二代表制の一方の担い手として、町民全体の福祉の向上を議会における討議により実現し、将来に向かって町民との約束を果たします。

タブレット導入を含め、議会に対するご意見、ご要望等ございましたら、議会事務局：電話 282-1386 FAX 282-1476 までお寄せください。



令和元年度政務活動費収支報告



←詳しくは
こちら

町議会では、月額 2 万円の政務活動費を議員及び会派に支給しています。令和元年度の収支報告は以下のとおりです。

氏 名	支給額	精算額	返納額
中城 峯雄	240,000	192,560	47,440
井藤はづき	220,000	220,000	0
福本 悟	220,000	107,820	112,180
田上 英司	220,000	0	220,000
増田 安至	220,000	220,000	0
森田 優二	220,000	220,000	0
岩永 宏介	240,000	191,749	48,251
福永 啓	220,000	220,000	0
田上 忍	220,000	119,115	100,885
藤川 博和	160,000	49,380	110,620
清流クラブ（4 名）	880,000	839,538	40,462
計	3,060,000	2,380,162	679,838

※支給期間は改選後の令和元年 5 月～令和 2 年 3 月までの 11 ヶ月間。

※中城議員・岩永議員は令和元年 4 月から 12 ヶ月分支給。

※藤川議員は令和元年 8 月から 8 ヶ月分支給。

—— 収支報告書の詳細は町役場 1 階情報開示コーナーにも掲載しています。 ——

新型コロナ感染者増加のため 9 月からの傍聴をお控えください。

新型コロナウイルスが再び感染拡大傾向にあるため、9 月から議会及び全員協議会の傍聴をお控えいただきますようお願い申し上げます。議会の様子は議会広報誌「あおぞら 21」及び町議会ホームページにて広報をしていきます。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



7月議会を傍聴いただいた方から

ご感想をいただきました。

御船町にお世話になりながら町議会とは縁遠い存在でありました。

今回初めて傍聴させていただき、御船町の真髄どころか基盤がここにある事を確認することができました。緊張感をもって傍聴させていただきました。議会の在り方についてご意見にもありましたが夜間開催や土・日曜日開催もあるようですね。主の仕事を持っている人も議員となって議会に参加できるような趣旨があるようです。政策も種々工夫するともっと活性化できるのではないかと思います。傍聴させていただきありがとうございました。

令和2年7月9日 本田 尚一（下梅木）

新しい議会モニターが決定！

募集をしていた議会モニターにたくさんの応募があり、

令和2年9月1日～令和4年8月31日までの任期で下記の11名に決定しました。

議会モニターは、議会や全員協議会を傍聴しての感想や意見、議員活動、議会広報誌、ホームページに対する意見など直接議会にお伝えいただきます。

おかもと たつ や
岡本 龍兮 さん（1丁目）

くま の きよたか
熊野 清孝 さん（高山）

つねいし のりひろ
常石 訓弘 さん（1丁目）

ほり えいしん
堀 英臣 さん（1丁目）

ますなが み よ こ
増永美代子 さん（古閑迫）

むらかみ たけ し
村上 武士 さん（5丁目）

かどおか けんいち
門岡 健一 さん（4丁目）

こ が けいいち
古閑 敬一 さん（牛ヶ瀬1区）

ふくなが あき お
福永 明夫 さん（竹の迫）

ほん だ しょういち
本田 尚一 さん（下梅木）

ま はら たかし
馬原 喬 さん（下梅木）

ご応募ありがとうございました。



かがやく



御船町で育って

私は幼少期にこの御船町に引越してきて、これまでの人生の大部分をここで過ごしてきました。そしてこの町で成長する過程で御船町の成長と一緒に見てきました。幼い頃に見ていた御船町の景色と今の御船町の景色は大きく変わった気がします。最近では度々御船町に新しいお店ができたという情報を耳にします。そのたびに御船町がどんどん活気づいているなという実感があり、とても嬉しく思います。しかし、ここ数力月は新型コロナウイルスの流行によ

り、毎日ニュースで今日の感染者数が報道されるような緊迫した毎日です。少しでも早く熊本、そして御船町に今までの日常が戻るように私も感染対策に努めています。私は現在大学で、目標である理学療法士免許の取得に向けて勉強を頑張っています。いつかその知識や技術を活かして、様々な分野で活躍できる理学療法士になるのが私の夢です。もうしばらく、この暖かく住みよい御船町でお世話になりながら、目標に向けて努力を重ねていきます。



牛ヶ瀬
高宮 大輝さん

議会の予定9月

4日(金) 全員協議会(予定)
10日(木) 議会(予定)
17日(木)



▲下辺田見に咲いたひまわり

編集後記

暦の上では秋になりましたが、毎日暑い日が続いています。昨年より暑いように思えますが、皆さまはいかがでしょうか。

熱中症も、昨年より多くの人が救急搬送されていると聞きます。水分補給を行い体調には十分気を付けてください。また、熱中症対策だけでなく、今年は

コロナ感染症対策も取らなくてはいけません。特にマスク着用は必要ですが、その分熱中症にもかかりやすいようです。十分に気を付けてください。

8月は、地域でもいろいろな祭りが開催されていますが、今年は新型コロナウイルス対策で、「御船があゝっぱ祭り」も中止になりました。祭りだけでなく、いろいろな行事もほとんどが中止

の年になりました。新型コロナウイルスは、まだまだ収まる気配もありません。一人一人が、コロナ対策を実行することで、感染拡大を防げると思います。三密を避け、マスク着用、帰宅時は消毒・手洗い、そしてウガイをすることを勧めします。

森田優二

議会広報編集特別委員会

発行責任者	池田 浩二
委員長	井藤はづき
副委員長	田上 忍
委員	藤川 博和
委員	福永 啓
委員	森田 優二
委員	田上 英司